

草加消防署（消防局機能含む）建設基本計画
パブリックコメントの実施結果について

1 意見募集

- (1) 募集期間 令和2年12月10日（木）から令和3年1月12日（火）まで
（33日間）
- (2) 募集結果 提出意見 25件（4通）

2 寄せられた意見に対する組合の考え方

「草加消防署（消防局機能含む）建設基本計画」素案に対し、募集期間中に寄せられたご意見について、次のとおり組合の考え方を公表します。

ご意見の概要	組合の考え方、対応
無味乾燥な外観でなく、誇らしげな自慢できるような建物にしてほしい。	建物につきましては、周辺地域の自然環境や景観に調和したものとするとともに、効率的で機能性を高め、長期的に高い経済性を持ち合わせた施設といたします。
草加消防署（消防局機能含む）新庁舎の開設時には更なる市民サービスの向上に繋がるため、予防課、情報指令課を含めすべての消防局事務を統合してほしい。	草加消防署の移転再整備にあたり、指令センターを所管する情報指令課は、インターネット回線等を介したネットワーク機能が向上していることなど、指揮命令系統に支障がないものと判断のもと、八潮消防署に継続配置することとしております。なお、情報指令課は、一般市民の利用頻度が低いため、市民サービスの低下は招かないものと考えております。
綾瀬川の水難事故救助に素早く対応できる設計にしてほしい。	水難救助について、草加消防署が管轄する河川は綾瀬川だけではないため、他の河川で発生した場合、緊急車両でけん引してボートを搬送します。あらゆる場所、状況を想定して、効率よく運用できる適切な配置整備について検討してまいります。
職員の感染防止を図り、災害即応体制を堅持するとともに、職員の健康管理を推進するため、仮眠室は個室化してほしい。	仮眠室につきましては、プライバシーの保護を考慮し、1人もしくは少人数で使用することを検討いたします。また、消防職員は、感染症への感染リスクが高いことから、消防組織としての業務が停滞しない対策を併せて検討してまいります。
消防局（草加八潮消防組合消防本部）に配置されている消防車両も庁舎外車庫に保管することで、車両の耐用年数と老朽化の防止にも繋がり、経費の削減が図れるため、庁舎外車庫を設置してほしい。	配置車両に合わせた規模の庁舎外車庫を整備してまいります。
大スクリーンを備えた研修室、消防歴史展示室などを設置し、市民や子ども達の見学受け入れ、啓発活動に力を入れてほしい。	防災啓発等につきましては、基本設計において、現状で防災指導に従事している職員等の意見を参考に、より効率的で効果的な実施が可能となる設備等の整備について検討してまいります。
高齢者、障がいのある方などにも親しみやすい施設とするためできる限りバリアフリー化するとともに、エレベーターの設置をしてほしい。	草加消防署の建替えにつきましては、エレベーターの設置を含め、バリアフリー化に対応したものとして整備いたします。

ご意見の概要	組合の考え方、対応
<p>学校の子ども達が観光バスで見学に来たり、市民が訪ねる時のため、駐車場は十分に確保してほしい。</p>	<p>来庁者の駐車場につきましては、今後の基本設計において効率的に設置できるよう検討してまいります。</p>
<p>河川に近い特性を生かした建築計画としてほしい。（河川水を熱源とした計画）</p>	<p>河川水の熱源利用につきましては、基本設計において、設備費用、ランニングコスト、環境啓発効果等の費用対効果を検討し、利活用できるか検討いたします。</p>
<p>建物については、災害時の拠点として活動できるようにしてください。事業計画も、活動する消防の人々が使いやすいよう快適で思い切り働ける施設となるよう、設計して事業を進めてほしい。（同様の意見 他1件）</p>	<p>草加消防署の移転再整備は、市民の安全安心を守り抜く消防機能を維持するために重要な事業であると考えております。整備にあたっては、出動までの動線、災害対応資機材の保管場所等災害対応に関する事など、様々な視点で検討を行い、市民の負託に応えられるよう進めてまいります。</p>
<p>半世紀以上の使用に耐えうる強固な施設で、拠点施設としての敷地面積と建物規模、施設内容としてほしい。</p>	<p>草加消防署の建替えにつきましては、多様な災害に対し、業務継続が可能な消防活動拠点として、多発する自然災害等のあらゆる災害に耐える強靱な施設となるよう、整備を進めてまいります。</p>
<p>十分な活動スペースと駐車スペースも必要とするため、敷地面積は約6,000㎡～7,000㎡としてほしい。</p>	<p>敷地面積につきましては、近年の複雑多様化する災害にも対応可能な消防力を確保していくために必要となるスペースや、緊急消防援助隊の応受援体制の拠点、防災体験ができる施設など複合的な機能を有する施設として必要となるスペースを算定しております。</p>
<p>消防通信指令管制システムを中核であるこの施設に設置することが望ましいと考え、消防通信指令管制ゾーンをワンフロアとし、建物延べ面積は合計5,000㎡5階建てとしてほしい</p>	<p>指令センターは情報の集約、関係組織との情報共有を行い、警防本部（災害対策本部）で、組織の対応方針を決定します。決定した方針に基づき、指令員が指令管制する機能を有しています。</p> <p>インフラ整備が進み、ネットワーク機能等が著しく向上しているため、指揮命令系統に異状を来す可能性が低いこと、さらに現在設置している八潮消防署の施設を有効活用することも広域化した大きなメリットであること、さらに近隣消防本部との指令センター共同化についての検討を開始しており、今後を見据えると、現時点でのネットワーク機能による指揮命令系統の確立が必要不可欠になります。</p> <p>以上のことから、草加消防署に指令センターを移設しない計画といたしました。</p>
<p>消防訓練用水の水源については雨水利用を検討してほしい。</p>	<p>消防訓練等で使用する予定の水につきましては、基本的には、上水道及び防火水槽に貯留している水を使用する予定です。</p> <p>訓練では、消火栓等の有圧水利又は防火水槽等の無圧水利を使用した訓練を行います。防火水槽内の水は放水訓練で放水した水（雨水含む）を防火水槽に戻す循環式を整備するなどの環境に配慮した設備を検討してまいります。</p>
<p>街づくりからの観点で、消防署建屋の位置や周回道路を確保してほしい。</p>	<p>周回道路につきましては、南側公共用地全体の将来構想や利活用に関する事項であり、本組合が検討すべきことではないため、本計画では言及しておりません。</p>

ご意見の概要	組合の考え方、対応
<p>消防隊員が出勤しやすい動線計画とし、また、仮眠室についての空調照明制御については省エネルギー性に配慮したものを利用してほしい。</p>	<p>消防職員の出勤動線につきましては、今後、消防職員を構成員としたワーキンググループ等を設置し、先進的な消防署建設事例等を参考に、検討を重ね、設計に反映させる予定としております。</p> <p>また、出勤時の照明等の設備につきましては、基本設計において、出勤時に照明が必要な場所、点灯時間等について検討を重ね、反映いたします。</p>
<p>動線を考えた余裕のあるスペースを確保し、快適な職場になるようにしてほしい。 (同様の意見 他1件)</p>	<p>基本設計の実施にあたり、具体的な建物の配置、仕様等に関して、職員の意見を反映させることができるよう、今後、消防職員を構成員としたワーキンググループ等を設置し、検討を進めてまいります。</p>
<p>基礎免震構造ではコストが大きく、基本設計にて比較の上、柱頭免震も検討してほしい。</p>	<p>基本設計において、建物構造について総合的に比較検討を行い、ライフサイクルコストを含んだ費用も考慮したうえで、適切な建物構造となるよう検討してまいります。</p>
<p>液状化すれば下水は使用困難、受変電設備のオイルタンクも影響がある。液状化対策により基本構想で検討の敷地単価は割高になるため、検討してほしい。</p>	<p>液状化対策につきまして、地盤液状化対策工事を実施する予定としております。さらに周辺インフラ及び付帯設備の液状化被害等を考慮し、複数の対策を施し、業務継続が可能な施設整備を行うよう、検討してまいります。</p>
<p>受変電設備等は浸水すれば使用不可となる。現段階で再精査してほしい。</p>	<p>草加市は全域において浸水リスクを考慮しなければならない立地となっております。草加消防署建設においては、電気系統等重要な設備に関しては2階以上に設置し、さらに浸水対策として、嵩上げ、防水シャッターなど、さまざまな浸水対策を組み合わせるなど、十分に検討したうえで、浸水災害においても業務継続が可能な施設となるよう設計を進めてまいります。</p>
<p>止水板置場の確保が必要であり、実際に設置するのは大変であるため、再検討してほしい。</p>	<p>今後、基本設計において、適切な浸水対策を検討してまいります。</p>
<p>利根川決壊に備え、救助艇の充実、屋上ヘリポートを設置してほしい。 (同様の意見 他1件)</p>	<p>浸水対策につきましては、外水氾濫による浸水も考慮し、嵩上げ等の対策を適切に講じてまいります。また、ヘリポートにつきましては、移転予定地北隣のまつばら綾瀬川公園が場外離着陸場として指定されていることから、庁舎屋上に設置する計画としておりません。</p> <p>なお、救助艇の充実に関することにつきましては消防組合全体を俯瞰して計画的に整備する必要があることから、草加消防署建設基本計画で言及するものではないと考えております。</p>